

VOL.34 車のオートエアコン マメに切った方がいいの？



このコーナーではクルマに関する
為になる雑学をご紹介します。
意外と知らないことがあるかも!?



オートエアコンの場合、自動で車内の温度を設定温度になるように調整してくれるので、エアコンのスイッチのオンオフをあまり気にする必要がありません。1年中エアコンのスイッチを入れっぱなしにしている人も少なくないかと思います。エアコンのスイッチを入れっぱなしにするということは、1年中エアコンのコンプレッサーが回りっぱなしになるので、その分エンジンに負担がかかり、燃費は悪化しそうです。その一方、エアコンのコンプレッサーは、常に回しておいた方が壊れにくいという意見もあります。

果たして、オートエアコンのスイッチは入れっぱなしの方がいいのでしょうか？ それとも必要のないときは切った方がいいのでしょうか？

1 エアコンを付けっぱなしにすると燃費が悪くなる？

オートエアコンは車内の温度を自動で調整してくれるので、スイッチを入れっぱなしにしているだけでも、暑くなりすぎたり寒くなりすぎたりということはありません。基本的には、スイッチを入れっぱなしにしておいても問題ありません。しかし、オートエアコンのスイッチを、こまめに入り切りする人も少なくないようです。理由は、エアコンのコンプレッサーを回しっぱなしにすることで、燃費が悪くなることを気にするからです。それでは、実際にクルマのエアコンを付けたときと付けないときは、どれくらい燃費に差が生じるのでしょうか？

車種によっても異なりますが、一般的にエアコンのコンプレッサーを回すことで、燃費が10%ほど悪くなるといわれています。例えば、エアコンのスイッチを切った状態で15km/L走るクルマであれば、エアコンのスイッチを入れた状態だと13.5km/Lになってしまうわけです。エアコンのコンプレッサーを回すためには、エンジンの出力を5馬力ほど消費しますので、その分だけ燃費の悪化につながるわけです。特に軽自動車のように排気量の小さな車は、エンジンの出力に対してコンプレッサーに奪われるパワーの割合が大きく、燃費への影響も大きくなります。そのため、軽自動車の場合は、エアコンのスイッチを入れると、燃費が15%~20%も悪くなるといわれています。



2 冬場はそれほど燃費に影響しない？

実は、冬場はオートエアコンのスイッチを入れっぱなしにしておいたとしても、夏場ほど燃費に影響するということはありません。一般家庭に設置されているエアコンであれば、冷房で使用しても暖房で使用しても同じように電力を消費します。

ところが、クルマの場合はエンジンから出る熱を、暖房として利用することができるため、あえてコンプレッサーで空気をあたためなくてもいいのです。つまり、クルマのエアコンというのは、冷房機能と除湿機能のみしかありません。そのため、冬場はエアコンのスイッチを入れっぱなしにして走ったとしても、ときどき除湿機能を働かせる程度なので、それほど燃費を悪化させることはないのです。

雨の日にエアコンを切って走っていると、フロントガラスが曇ってしまいますが、こうしたときに除湿機能が力を発揮します。もちろん、エアコンのスイッチを入れることで冬場であってもコンプレッサーはまわっていますが、夏場のようにフルに負荷がかかるということはないので、それほど燃費には影響しないわけです。

3 1年中スイッチを入れっぱなしにした方がコンプレッサーは壊れない？

オートエアコンのスイッチを、冬場になるとオフにしてしまう人も多いようです。夏場ほど負荷はかからないにせよ、コンプレッサーが回りっぱなしになっていれば、多少は燃費悪化につながりますから、電源をオフにしたくなる気持ちは分かります。しかし、コンプレッサーを長い間停止した状態にしておくと、壊れやすくなってしまふということをご存知でしょうか？ 機械というのはなんでもそうですが、常に動いていなければなかなか壊れないものです。ところが、しばらく使わないで放置していると、突然壊れてしまったりします。コンプレッサーのような回転する機械の場合には、回転部をオイルで潤滑させています。常に回転をさせていれば、軸部に常にオイルが回っている状態なので、壊れにくくなります。ところが、長い期間使用していないと、軸部のオイルが切れた状態になります。オイルが切れた状態で、夏場になって無理矢理回転させるわけですから、コンプレッサーにダメージがないはずがありません。コンプレッサーの修理代は5万円~8万円が相場だといわれており、燃料代をケチってエアコンの電源をオフにし続けた結果、高額な修理代がかかってしまったのでは、本末転倒ということになってしまいます。

また、冬場にエアコンのスイッチを切ったままにしておくと、クーリングユニット内にカビが発生しやすくなります。夏場になってエアコンのスイッチを入れた瞬間、冷却口からカビ臭い空気がでてきて不快な思いをした経験のある人も少なくないかと思います。

エアコンのオン・オフは、燃費のことを考慮しつつマメに行う方が、燃費的にも機械的にも好都合になると思います。

